

平成27年度 当初予算要求の概要

局・区名

教育委員会事務局

要求総額

27,966

百万円

(対前年度予算 + 26 %)

局区予算要求方針

教育委員会では、「未来をつくる堺教育プラン」に基づき、教育理念である「ひとづくり・まなび・ゆめ」の実現に向け、施策事業に取り組んでいるところです。

平成27年度予算では、教育を取り巻く社会情勢を踏まえるとともに、同プランの計画期間の最終年度で総仕上げの年であることを意識して予算要求を行います。

1. 安全安心な学校園づくりの推進
2. 豊かな心の人づくり
3. 確かな学びの形成
4. ゆめをはぐくむ教育の推進

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く
ただし、市立学校教職員人件費は含む

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 豊かな心の人づくり

要求額

- いじめ・体罰防止の取組

177

百万円

取組内容

いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた体制強化、体罰の根絶に引き続き推進するため、スクールソーシャルワーカー等を拡充します。取組に当たっては、(仮称)区教育・健全育成会議と緊密な連携を図ります。

- 小中学校普通教室への空調整備

1,934

百万円

取組内容

中学校の普通教室に加え、小学校の普通教室への空調整備に取り組み、教育環境の改善を図ります。平成27年度は中学1・2年生の普通教室への整備を完了し、引き続き小学校普通教室への整備に向けた設計に取り組みます。

2 確かな学びの形成

- 学校図書館教育の推進

72

百万円

取組内容

学校図書館を活性化し、子どもたちの学習意欲の向上を図るとともに、読書習慣の定着を図るため、学校図書館法の改正を踏まつつ、学校図書館サポーターの配置拡充等の学校図書館教育の取組を推進します。

- 特別支援教育の充実

239

百万円

取組内容

障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導の充実と支援体制・相談体制の確立を図るため、支援学級付き介助員の拡充など特別支援教育の取組を推進します。

- 学校教育におけるICTの効果的活用

658

百万円

取組内容

小学校において整備したタブレット端末の一層の活用・授業改善を図るため、デジタル教科書を整備します。

3 ゆめをはぐくむ教育の推進

- ◎ 中学校における選択制給食の実施

1,070

百万円

取組内容

家庭弁当の意義・役割も尊重しながら、中学生に栄養バランスのとれた昼食を提供するため、選択制給食実施に向けた施設整備や予約システム開発等に取り組みます。

○ 放課後児童対策事業の充実 1,937 百万円

取組内容

子どもが安全で豊かに放課後を過ごせる環境づくりを推進するとともに、待機児解消に向け、子ども・子育て関連3法など環境の変化も踏まえながら、取組を進めます。堺っ子くらぶの実施校を拡充するとともに、のびのびルーム・堺っ子くらぶの開設時間を延長します。

○ 教員の資質向上 119 百万円

取組内容

教員の指導力の維持・発展や校内での指導体制の構築、意欲ある教職員のモチベーション向上を図るため、教職大学院への教員派遣や教員研修体制の充実等に取り組みます。

◎ (仮称) 区教育・健全育成会議の設置 - 百万円

取組内容

地域全体で子どもの成長を支え、区域の教育力の向上及び健全育成の充実を図ることを目的に(仮称)区教育・健全育成会議を各区に設置します。

◎ 府費負担教職員制度の権限移譲に向けた取組 131 百万円

取組内容

府費負担教職員制度の権限移譲の機会を最大限に活用し、魅力ある学校現場を構築するため、移譲に向けた制度設計やシステム整備に取り組みます。

行財政改革の項目

1 事務事業改革

効果額

○ 学校園で使用する電力供給契約の入札実施 - 百万円

取組内容

学校園での使用に係る電力料金の削減に向けて、電力の調達方法を見直し、平成27年度下半期使用分から入札による調達を導入します。

2 市の関与の見直し

○ すこやか子ども事業(青少年育成活動)の見直し - 百万円

取組内容

すこやか子ども事業(青少年育成活動)の運営を現在の直営から委託へ移行します。

3 歳入改革

○ 財産貸付収入の確保 2 百万円

取組内容

教育文化センターの指定管理者の自主事業としてレストラン事業を位置付け、財産貸付収入を確保します。